

令和7年第2回龍郷町議会臨時会

第 1 日

令和 7 年 1 1 月 2 1 日

令和7年第2回龍郷町議会臨時会議事日程（第1号）

令和7年11月21日（金曜）

午前10時00分開会

1. 議事日程（第1号）

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 同意第5号 副町長の選任

2. 本日の会議に付した事件

- 議事日程のとおり

3. 出席議員（10名）

議席番号	氏名	議席番号	氏名
1番	前島克幸	2番	得田要一
3番	長谷場洋一郎	4番	平岡馨
5番	久保誠	6番	隈元巳子
8番	伊集院巖	9番	徳永義郎
10番	前田豊成		

4. 欠席議員（1名）

7番 圓山和昭

5. 議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局長 川畑進弥 書記

6. 説明のため出席した者の職氏名

職名	氏名	職名	氏名
町長	竹田泰典	町民税務課長	大山輝史
副町長		建設課長	勝林太郎
会計管理者	大司直美	農林水産課長	迫地政明
教育長	碓山和宏	生活環境課長	屋浩仁
総務課長	大司孝博	土地対策課長	里園一樹

企画観光課長	勝 元 隆	教育委員会 事務局 長	松 尾 昭 宏
保健福祉課長 補 佐	森 田 み の り	大島地区消防組合 龍郷消防分署長	大 司 昭 二
子ども子育て 応援課 長	加 藤 寛 之	島育ち産業館長	村 山 健 一 郎

△ 開 会 午前10時00分

○議長（平岡 馨議員）

おはようございます。

ただ今から、令和7年第2回龍郷町議会臨時会を開催します。

議会に入る前に、竹田町長から就任のごあいさつがあります。

○竹田泰典町長

おはようございます。

令和7年第2回臨時会にあたり、議長並びに議員の皆様方のご配慮により、冒頭ごあいさつを申し上げる機会を与えていただきましたことに対し、心から感謝とお礼を申し上げたいと存じます。

ありがとうございます。

さて、このたびの任期満了に伴う龍郷町長選挙におきましては、議員各位、そして多くの町民の皆様の温かいご指示、ご支援を賜り、引き続き3期目の町政のかじ取りを担わせていただくことになりました。

改めてその責任の重大さに身の引き締まる思いであるとともに、町民の皆様から寄せられた信頼と期待をしっかりと受け止め、全身全霊で職務を務めさせていただき所存でございます。

私は、町長就任当初から、町民の皆様にお約束した「目くばり・気くばり・心くばり」を基本として、町民の皆様との対話、協働参画による公平・公正な町政運営を推進しながら、生涯住みつづけられる、住んでみたくなる、誰もが暮らしやすい、持続可能な観光、チャンスのあるまちづくりにすることを目標として取り組んでまいりました。

その信念はいささかも変わりありませんが、3期目は、「住みつづけたい町へ、地域と共に」をスローガンに、子どもたちが健やかに育ち、未来に希望を持てるまち、全ての住民が安全・安心に暮らせるまち、地域資源を生かした産業振興と人材を育てるまち、生物多様性豊かな自然環境と伝統文化を生かした魅力あるまち、地域で支え合う住みつづけられるまちを目指して取り組んでまいりたいと思っているところでございます。

これまでの2期8年間の任期を振り返ってみますと、子育て世代への支援体制の充実及び拡充、児童生徒の全国大会出場、交流会への参加促進、島外からの修学旅行生などを地元の家庭に宿泊しながら交流、探求していただく教育民泊の実施、地域振興公社の設立、ハード面におきましては、西郷小浜公園の整備や堆肥・敷料生産施設の整備のほか、産業や社会生活の基盤となる施設のインフラ整備を、町民をはじめ議会

の協力を得ながら積極的に展開してまいりました。

今後におきましては、現在のどうかさあや館を新たな地域資源の温泉源を活用した入浴施設、さらに屋内遊戯施設による子どもの交流の場として、多世代交流センターにリニューアルすることにより、一層本町の活性化につながることを考えているところでございます。

また、町内の3中学校を一つの中学校に統合することにより、教育の平等を確保し、子どもたちが切磋琢磨できる環境を整えてまいりたいと思っているところでございます。

さて、奄美大島が世界自然遺産に登録され4年が経過し、観光客の増加や関係人口拡大につながっているところでございますが、引き続き奄美の大自然の豊かさを、持続可能な開発目標SDGsを掲げ、未来永劫に守っていくことが責務であります。

そして、本町が有するすばらしい自然景観や伝統文化、長い歴史を誇る大島紬などに広く情報を発信し、また、本年6月に発出した龍郷町ネイチャーポジティブ宣言では、生物多様性、伝統文化、伝統的景観の維持・再生を目指し、人が来れば来るほど暮らしも豊かになる再生型観光の実現を目指して、さらなる龍郷ファンの拡大に努めてまいりたいと思っているところでございます。

先の町長就任式あいさつの中で、職員は町民の幸せのために働くという原点を胸に、一人一人が誇りを持って職務に挑んでほしいと訓示をしたところでございます。

私が何よりも求めているのは、町民の声がしっかり反映される町政でございます。

町民と対話をし、理解と共感を得ながら、課題について前に進めていくことを念頭に、本町特有の地域の絆、結いの精神から育まれる皆様の安全・安心や、住民の笑顔、元気を日々大切にしていくなち、人情豊かな住みよい誇らしいまち、ふるさと龍郷づくりを目指して、魅力と誇りの持てるまちを築き上げ、取り組んでまいりたいと存じます。

私に与えられた4年間の任期を、今後も職員一体となり、なお一層の町民の皆様、並びに議会の皆様のご理解とご協力を賜りたく、衷心よりお願いを申し上げまして3期目の就任のごあいさつにさせていただきますと存じます。

本日はどうもありがとうございました。

○議長（平岡 馨議員）

竹田町長におかれましては、これからも健康に留意され、龍郷町発展のためご尽力いただきたいと思います。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりです。

△ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（平岡 馨議員）

日程第1、会議録署名議員の指名を行ないます。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、伊集院巖議員及び徳永義郎議員を指名します。

△ 日程第2 会期の決定

○議長（平岡 馨議員）

日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本臨時会は、本日1日間にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（平岡 馨議員）

「異議なし」と認めます。

したがって、会期は本日1日間といたします。

△ 日程第3 同意第5号 副町長の選任

○議長（平岡 馨議員）

日程第3、同意第5号、副町長の選任について同意を求める件を議題とします。

本案について、提出者の説明を求めます。

○竹田泰典町長

ただ今議題となりました同意第5号について、提案理由のご説明を申し上げます。

本案は、本町副町長に岡江敏幸氏を選任いたしたく、地方自治法第162条の規定によって、議会の同意を求めようとするものでございます。

岡江敏幸氏は、昭和57年4月に本町職員に採用され、43年余の行政経験がございます。

その間、土木課や教育委員会、税務課等を経て建設課長、生活環境課長、総務課長を歴任されるなど、本町の重責を担ってこられ、町の振興発展に尽力しておられます。

岡江氏のその人柄は、職員はもとより町民からも慕われ、人望も厚く、また、長年にわたる行政経験から各分野に幅広く精通されており、その豊かな見識と行動力で、その手腕を大いに発揮され、本町の振興発展に多大な貢献ができる方と確信をしているところでございます。

どうぞご審議のうえ、ご同意くださいますようお願い申し上げまして、提案理由の

説明といたします。

○議長（平岡 馨議員）

これから質疑を行ないます。

質疑ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（平岡 馨議員）

「質疑なし」と認めます。

お諮りします。

同意第5号は、会議規則第39条第3項の規定によって、委員会付託を省略したいと思いを。

ご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（平岡 馨議員）

「異議なし」と認めます。

したがって、同意第5号は委員会付託を省略することに決定しました。

委員会付託を省略します。

これから討論を行ないます。

討論ありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（平岡 馨議員）

「討論なし」と認めます。

これから同意第5号を採決します。

この採決は無記名投票で行ないます。

議場の出入口を閉めます。

[議場閉鎖]

○議長（平岡 馨議員）

ただ今の出席議員は8名です。

次に立会人を指名します。

会議規則第32条第2項の規定によって、伊集院巖議員及び徳永義郎議員を指名します。

投票用紙をお配りします。

[投票用紙配付]

○議長（平岡 馨議員）

念のために申し上げます。

本件に賛成の方は賛成、反対の方は反対と記載願います。
投票用紙の漏れはございませんでしょうか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（平岡 馨議員）

漏れなしと認めます。
投票箱の点検をお願いします。

[投票箱点検]

○議長（平岡 馨議員）

投票箱の異状なしと認めます。
ただ今から投票を行ないます。
1番議員から順番に投票をお願いします。

[投票]

○議長（平岡 馨議員）

投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（平岡 馨議員）

投票漏れなしと認めます。
投票を終わります。
開票を行ないます。
伊集院巖議員及び徳永義郎議員、開票の立会いをお願いします。

[開票]

○議長（平岡 馨議員）

開票の結果を報告します。
投票総数 8 票。
有効投票数 8 票。
無効投票数 0 票。
有効投票数のうち、賛成 8 票。
以上のとおり、賛成が全員です。
したがって、同意第 5 号、副町長の選任について同意を求める件は、同意をすることに決定しました。
議場の出入口を開いてください。

[議場開場]

○議長（平岡 馨議員）

これで本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和7年第2回龍郷町議会臨時会を閉会します。

閉 会 午前10時17分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

龍郷町議会議長 平 岡 馨

龍郷町議会議員 伊集院 巖

龍郷町議会議員 徳 永 義 郎